**令和4年度室蘭工業大学公開講座実施要項**

|  |  |
| --- | --- |
| 1 講座名 | 魅力溢れる北海道方言の世界 |
|  |  |
| 2 　企画概要 | 北海道の各地に残る北海道の風土と密接に結びついた方言について様々な視点から紹介し、その魅力を探る。 |
|  |  |
| 3 　対象・定員 | 一般（高校生以上）・7名（先着順） |
|  |  |
| 4 　日　　時 | 令和4年10月20日（木）18：00～19：30令和4年10月27日（木）18：00～19：30 |
|  |  |
| 5 　場　　所 | 教育・研究2号館　Q棟　502会議室 |
|  |  |
| 6 　時間数 | 計3時間 |
|  |  |
| 7 　講師 | 室蘭工業大学　教授　塩谷亨教授　島田武 |
|  |  |
| 8 　講習内容 | 裏面記載のとおり |
|  |  |
| 9 　受 講 料 | 計1,000円（教材費等を含む）※　受講決定後、納入済みの費用は、取り消しをされた場合でも返還できませんのでご注意願います。 |
|  |  |
| 10　申込期間 | 令和4年9月12日（月）～9月21日（水）17時まで |

11　申込方法

（1）ホームページ上の「申込フォーム」から申込みいただくか、「郵送」・「E-mail」・「FAX」・「持参」のいずれかの方法で、下記申込先へ「受講申込書」を提出、又は同内容をお知らせください。

（2）開講決定後、受講者には受講決定通知を送付しますので、受講料については、期限までに本学指定の金融機関へ振込み願います。なお、振込手数料は、受講者の負担となりますのでご了承願います。

（注1）受講申込みが所定の人数に満たない場合には、当該講座の開講を見送る場合があります。

（注2）「受講申込書」の提出だけでは、受講の受付は完了しません。受講料の納入が所定の期日までになかった場合には、受講ができませんのでご注意願います。

12　申込先

〒050-8585　室蘭市水元町27番1号

室蘭工業大学　総務広報課　社会連携係

E-mail　chiiki@mmm.muroran-it.ac.jp

FAX　0143-46-5032　　TEL（直通）0143-46-5016

（※受講受付トラブル回避のため、電話での受講申込みは受けかねますのでご了承ください。)

https://muroran-it.ac.jp/society/extension\_lecture/

（室蘭工業大学トップページ＞一般の方へ＞公開講座）

13　個人情報の取扱いについて

（1）本学では、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第59号）」に基づき、保有する個人情報の保護に努めます。

（2）受講申込みにより得られた個人情報は、受講者及び申込者への連絡等当講座実施、参加状況の統計の際に使用し、他の目的には使用しません。

14　対面式の講座における新型コロナウイルス感染症予防対策について

（1）マスク着用の上、受講ください。マスクを着用されていない方は受講できません。

（2）本事業は、本学ガイドライン（イベント（スポーツイベントを除く）開催時の新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン）に沿って開催いたします。受講者には、受講決定通知と併せて当ガイドラインを送付しますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

15　その他

（1）自動車で来学される方は、本学所定の駐車場をご利用ください。

~~（2）本講座は、北海道教育委員会（北海道立生涯学習推進センター）が主催する「道民カレッジ」の連携講座の指定を受けています。そのため、受講者が道民カレッジ事務局に入学申込手続きを行った場合には、1時間の講座で1単位（合計○単位）を道民カレッジから認定されます。単位の積み上げにより100単位で道民カレッジ学士、200単位で道民カレッジ修士の称号が授与されます。~~

（3）開講日数の7割以上の出席者に対して修了証書を交付いたします。

（4）受講者に事故、トラブル等が生じた場合、本学では責任を負いかねますので、あらかじめ保険等への加入をおすすめします。

（5）本事業開催中に主催者が撮影した写真を、主催者が作成する広報や報道記事等に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

**※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今後の状況により、開催内容の変更、又は中止となる可能性もございますので、ご了承ください。**

講習内容

|  |  |
| --- | --- |
| 講 義 日 程 | 内　　　　　　容 |
| 令和4年10月20日（木） | 北海道方言にみられる様々な語彙　その１ |
| 令和4年10月27日（木） | 北海道方言にみられる様々な語彙　その２ |

主　催：室蘭工業大学

後　援：室蘭市、室蘭市教育委員会、登別市、登別市教育委員会、伊達市、伊達市教育委員会、

（公財）室蘭テクノセンター